

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	いざという時に職員が慌てず避難誘導出きるよう自主訓練の回数を増やす。消防署及び近隣との関係を維持し、訓練時に消防署の立会いを求める。	消防署の立会い訓練を年2回、他に3~4月に1度程度の頻度で自主訓練を行う。	毎月1度、職員だけで避難誘導手順の確認作業を行う。	12ヶ月
2	17	毎日、利用者の希望を聞き、希望のある利用者全員が入浴できる環境を整備してほしい。	希望者がいれば入浴予定以外の方も入浴できるように支援する。	毎日、利用者それぞれの希望を聞き、またその日の体調を考慮しながら可能な限り、入浴できる体制を整える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。